

令和5年度 第4回 学校運営協議会会議録

学校名 杉並区立東原中学校

記録者 石原 力

開催日時	令和5年9月22日(金曜日)
開催場所	東原中学校 小会議室
出席者(委員)	岩本眞由美(校長)・真下進(会長)・飯田滋・岡村猛・佐伯幸四郎 東島信明・堀込百合子
出席者(学校)	関野純一(副校長)・奥村健夫(教務主任)
傍聴者人数	無

会議内容(次第順)

【報告事項】

①校長より(東原の現況)

- ・8月29日より2学期が始まった。3年生は7日～9日まで修学旅行。京都、奈良と班行動を主に実施。大きな怪我、病気はなかったが自己管理の観点から財布を無くす等課題もみうけられた。
- ・昨日迄中間テスト、今日から返却と3年生は忙しく過ごしている。コロナ・インフルエンザは合わせて4名
- ・次は合唱コンに向けて歌の練習にはいるところです。

②エアコンが効かない状態についての意見(前回からの続き)

- ・地元・地域保護者からの意見を区に答申する形をとるべきである(東島委員)

③協議事項

- ・学校運営協議会の役割について(会長)
 - 1) 学校行事は生徒中心の行事(運動会、合唱祭等) 委員は参加、できる事項をみつける。
 - 2) 教職員に関する行事(校内研修会、教職員会議等) 委員は要望を受ける。棚卸業務への提言。
 - 3) 保護者会議については協議会として地域に存在する課題を把握し可能な支援策を考え実行する。

④役割についての意見

- ・色々な行事に参加して、感想や意見を学校側に提案する。また教職員に関してはミーティングや懇談会を開催し要望を受ける。そして棚卸に関しては職員会議に協議会はオブザーバーとして参加する。
- ・保護者会議では地域に存在する課題を突き詰める。(岡村委員)
- ・運営協議会が参加して何かを得る、得たものはどこに還元されるのかが大事。現状を分析して生徒に生徒達に還元されればよいのではないか。(東島委員)

⑤教職員の任用について

- ・数学は現在の2名から3名にし、習熟度別クラスを編成するよう区に申し入れている。(校長)

⑥会長より

- ・学力は杉並区のトップを狙う意気込みで取り組んでいきましょう。

次回の会議日程

日時・会場 令和5年10月27日(金) 14時00分から15時30分 小会議室

